

(様式1)

教発第 813 号

令和2年3月31日

文部科学大臣 殿

庄内町長 原 田 眞 樹

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

庄内町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和元年度（1年間）

（担当）

庄内町教育委員会 教育課

住所：山形県東田川郡庄内町狩川字大釜22

電話：0234-56-3315

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

本工事終了後、当該施設の関係者に聞き取りを行い、本町の教育委員会において事業評価を実施した。

#### (2) 評価の方法

当該施設の関係者に聞き取りを実施し、その結果を踏まえ事後評価を行い、本町のホームページに公表を行った。  
また、施設整備を含む教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況等については、外部評価者による点検及び評価を行っており、その結果に関する報告書を作成し公表している。

### 4. 総合的な所見

施設整備計画の事業については、計画のとおり実施できた。  
また、令和2年度末までには、教育施設長寿命化計画の策定を完了し、今後も計画的な施設整備を図っていく。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

安心安全な教育環境を実現するため、老朽化した防火設備(防火シャッター)の改修工事を行った。また、令和2年度末までに策定を完了する教育施設長寿命化計画に基づき、今後も計画的に教育環境の質的向上を図る。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
余目第二小学校	(4)	07	大規模改造(法令等)	校	R	R元.7～R元.11	R元.9.19		